

# 学習広場 みらいーな

## 取組の効果

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、今年度は6月下旬から開催をした。（学校休業中は開催をしなかった。）また、今年度開始前に、行政職員、コーディネーター、スタッフ（学習支援員・学習サポーター）が集まり、実施方法の確認・調整をした。なお、実施前後は、机・イス等の消毒作業、出入口ドア・窓の開放による換気、スタッフ・参加生徒のマスク着用、人同士の距離確保等、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行っている。

**背景・ねらい** | 学習習慣が身に付いていない中学生を対象に学習する場を提供して生徒の居場所をつくとともに、学習習慣を身に付けることで基礎学力の向上を支援する。

**対象校・対象者** | 市内全中学校在籍生徒1年生～3年生（学習塾等に通っていない生徒に限る）

**実施教科** | 主に数学・英語（生徒の学習状況により他教科も可）

**実施場所** | 北地区：しあわせ村、南地区：横須賀図書館

**実施の形態** | 学習支援員（教員経験者）と学習サポーター（大学生等）がシフトを組み、北地区4名・南地区6名程度配置し、少人数グループでの学習支援教室を実施

**実施日・回数** | 北地区：日曜日（6～3月）午後1時30分～3時40分 年38回

南地区：土曜日（6～3月）午後1時30分～3時40分 年38回

**登録人数** | 北地区：10名、南地区：20名

**参加人数（平均）** | 北地区：延べ131名（平均6名）、南地区：延べ325名（平均14名）



## コーディネーター等の取組の様子

コーディネーターは社会教育指導員が務め、学習支援員や学習サポーターとの連絡調整、教材を中心とした環境整備を行っている。